

# イスラ ムにおける崇 行 (1/3) : 崇 行 の意味とは

:

明:崇 行 の意味とその仕 み、そして崇 行 の内的 面について。

目:[「事崇 行 とその 実践の五ヶ条」 とその他の崇 行](#)

より: IslamReligion.com

E06 Dec 2009

集日 12 Dec 2009

イスラ ムにおける崇 行 の概念や意 は、 存するいかなる宗教のそれとも なっています。  
イスラ ムの崇 行 においては、俗と精神、 と社会、魂と肉体がそれぞれ密接につなが  
ています。そして崇 行 はイスラ ムにおいてかけがえのない役割を担っており、その遂  
行によって人はその全人生を神の意思に 和させる真のムスリム（イスラ ム教徒）であ  
るとみなされるのです。

崇 行 は、イスラ ム以前の 宗教でも定められていたという事 を みても、その重要性を知  
ることが出来ます。クルア ンにおいて、神はこのように仰っています：

“??”?????????:???

イスラ ムにおける崇 行 は多 多 に渡り、それらをここで全て 明することは非常に困 です  
。しかしイスラ ムにおける崇 行 の最も一般的な意味は、信仰事 に わることであれ肉体  
的な 事であれ、神をご 悦させるあらゆる事柄を含みます。つまりそこには私たちの知  
、思考、意 、感 、言行などが全て含まれるのです。また神が私たちに要求する外的、  
内的、あるいは相互 なども、そこに当てはまります。またここには 礼と共に、信仰、  
仕事、社会的活 、 人的素行なども含まれます。これは人 全体が一つの大きな体に例え  
られ、そしてその身体の各部はお互いに影 を及ぼしているからです。

なお、崇行は二に分されます。

1) 特定の信念や感情、そして神への敬意という地から捧げられる、神が命じた可  
行。

2) ムスリムの人生において推される、その他の一般的善行。

## の献身

崇行におけるこの面では、神の宗教において神自身により命じられている特定の行の  
履行が付けられます。それが内的あるいは外的、または行あるいは任意的行であるか  
ということは、ありません。またこの面には神の戒律にうことだけではなく、神が禁  
じたものを避けることも含まれてきます。この意味では、神への服行として何かを信  
じ、感じ、行なうものが崇行であると定されるでしょう。

この点にして言えば、崇行とは属であるとも言えるでしょう。というのもそれは本  
的に言って奴が主人の望むままに生きることと同じに、人が神の命令に、神の禁じたも  
のを避けることにより、神にする完全な服状において人生を送ることを意味している  
からです。全造物は神が全ての造にして定めた法の中にみまれていることから、好む  
と好むまいと本的には神のしもべなのです：

“??”????????????:???

“??”????????????:???

しかし崇行と属のいとして、崇行には情、畏敬の念、そして敬意が伴わなければなら  
ないという点があります。それらの感情が伴わない限り、いかに属していたとしても  
崇行とはみなされないのです。私たちは崇行の象をし、恐れ、敬意の念を抱かねばな  
りません。

これらの理由により、このをうには神のみが崇行を受ける利を有することがされな  
ければなりません。イスラムは最も格な一神教の形を持し、神以外へのいかなるものに

しても崇行を向けることを容しません。私たちに服を命じるのは神のみであり、私たちが敬するのあるものもアッラだけなのです。それがいわゆる半神半人であれ、言者であれ、天使であれ、人や殉教者、または彼らの品、偶像、肖像画であっても、神以外のいかなる妄稽な“神々”への崇敬は一神教の侵害であり、それをに行なうのであれば、その人物はイスラームのみから外れることになるのです。たとえその人たちの神にする底した属の功ゆえに彼らを崇敬したのであっても、イスラームは直接的、または上流下流の崇行といった区はしないため、全ての崇行、崇敬行、忠、属は神のみへと向けられなければならないのです。

## 内面的崇行の形式

上のように、神によって定められた崇行とは内面もしくは外面的に行なわれるものです。内面的な崇行をするということは、信念と情念によりそれを行なうということです。人はイスラームの信仰条によりじられている特定の究的真を信じるよう命じられており、これは崇行における最も重要な面です。人が感じること、行なうことは自己の信仰に基づいています。つまり行や感情は信仰の反映によるものなのです。もしも人の信仰が弱かったり、正しくなかったりすれば、その人は自分の感情行によって求める果は出せないでしょう。例えば、もし人がに信仰のみによって彼の犯した罪を神によって赦されるのだと解するのであれば、その信仰は心にあるべき望ましい感情、または畏敬の念を生み出さないばかりでなく、な行を起こすことを妨げ、犯罪を犯すことを抑止することすら出来ないでしょう。

また神は私たちにして、神とその造物にして、立された情念を持するよう命じられました。ムスリムは神にして情を持ち、畏敬の念と敬意を示し、信をもって崇しなればなりません。ムスリムは同胞をし、彼らに同情を寄せ、さを尊び、罪を憎むことも命じられています。これらは全て根本的な戒律の履行であり、内向的崇行であると なされます。そしてムスリムはそれらの践によってを受けます。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/222>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。